



報道機関 各位

令和8年6月5日
北九州市保健福祉局

薬物乱用防止キャンペーン 北九州市「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 ～ 高校生等による薬物乱用防止の街頭啓発を行います ～

次代を担う若者たちの健やかな成長を支えるため、本市では関係機関と連携し、薬物乱用防止に向けた普及啓発に取り組んでいます。

現在、全国的に若年層を中心とした大麻乱用の防止が重要な課題となっており、本県においても、啓発の重要性が一層高まっています。

こうした背景を受け、『薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動』（6月20日～7月19日）の全国一斉実施に合わせて、本市では、**若者等が自ら市民に呼びかけを行う街頭イベント（ヤング街頭キャンペーン）**を下記のとおり開催します。

今年は、J R小倉駅 J AM広場及びその周辺にて、ヤングボランティアや関係団体の皆さんとともに、薬物乱用の防止を呼びかけますので、広くお知らせくださいますようお願いいたします。


なお、当日は、高校生が主体となり考案した啓発グッズの配布を予定しております。

- 1 日 時 令和8年6月13日（土） 13時～14時
- 2 場 所 J R小倉駅 J AM広場 及び その周辺（J R小倉駅南口周辺）
- 3 内 容 ◆ ヤングボランティアによる決意表明
◆ 市内高等学校の生徒をはじめ関係団体による啓発グッズの配布
- 4 参加人数 約100人
市内の高校（4校）、ボーイスカウト、ガールスカウト等の協力団体が参加
- 5 主 催 北九州市、北九州市「青少年の非行を生まない地域づくり」推進本部薬物等乱用防止対策部会
- 6 共 催 公益社団法人北九州市薬剤師会
- 7 協力団体 市内高等学校（北九州市立高等学校、常磐高等学校、慶成高等学校、戸畑工業高等学校）、日本ボーイスカウト福岡県連盟北九州地区協議会、（一社）ガールスカウト福岡県連盟北九州地区、（一社）福岡県医薬品登録販売者協会、（公社）福岡県医薬品配置協会、福岡県BBS連盟北九州ブロック、小倉北保護区保護司会、小倉南保護区保護司会

〈問い合わせ先〉

保健福祉局保健所医務薬務課 薬務係（担当：荒川、渡邊）
電話：093-522-8766

◆ 当日のタイムテーブル

時間	内容	(敬称略)
13:00 } 13:20	◇ オープニングセレモニー ・主催者挨拶 北九州市長代理 副市長 大庭 千賀子 ・共催者挨拶 (公社)北九州市薬剤師会会長 星 野 正 俊 ・ヤングボランティアによる決意表明 【北九州市立高等学校】	
13:20 } 14:00	◇街頭啓発、啓発資材の配布 【参考】啓発資材について ※令和7年度に北九州市立高校の学生が主体となり、薬物乱用防止について効果的な啓発方法等を考え、その提案をもとに作成した啓発資材を当日配布します。	

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

官民一体となって、国民一人一人の薬物乱用問題に関する意識を高めるとともに国連総会決議に基づく「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図るため、全国一斉に行われる啓発活動（主催：厚生労働省、都道府県、財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター）

6・26国際麻薬乱用撲滅デー

昭和62年（1987年）に開催された「国際麻薬会議」の終了日の6月26日を「国際麻薬乱用撲滅デー」とし、各国がこの宣言の趣旨を普及する日と定めた。

北九州市「青少年の非行を生まない地域づくり」推進本部
薬物等乱用防止対策部会

■ 目的

薬物乱用防止に係る事業のより実効性のある取組みの検討と実施

■ 構成課・団体（順不同）

【北九州市】

技術監理局技術部検査課
技術監理局契約部契約制度課
総務市民局安全・安心推進部安全・安心推進課
保健福祉局保健所医務薬務課
保健福祉局保健所精神保健福祉センター
子ども家庭局子育て支援部子ども若者育成課
子ども家庭局子ども総合センター
消防局予防部規制課
教育委員会学校教育部生徒指導課 等

【警察、外部団体、行政等】

福岡県警本部暴力団対策部薬物銃器対策課
北九州市医師会
北九州市薬剤師会
福岡県保健医療介護部薬務課
九州厚生局麻薬取締部小倉分室
福岡保護観察所北九州支部 等